

今夜は極上、サックス三昧。

classical saxophone ensemble

[クラシカル サクソフォンアンサンブル]

様々な音色を持つサクソフォンの魅力を四重奏で表現するコンサート。
クラシックからゴスペル、懐かしい曲まで、幅広いジャンルから多彩な曲目をお届けします。
極上の春の宵をお楽しみください。

2011.3.20 日 [16:00開演(15:30開場)]

[会場] エル・パーク仙台 ギャラリーホール

[出演] 古溝 徹／渡辺 邦夫／亀井 政孝／小笠原 良太

[トーク] 田原 さえ／磯村 由美

[チケット] 一般 3,000円／学生(大学生以下) 1,500円(当日はそれぞれ500円増)

※全席自由 ※入場者の状況により当日券が販売されない場合がございます。予めご了承ください。
※未就学児は無料でご入場いただけます。

曲目／モーツァルト「オーボエ四重奏曲」・バスカル「四重奏曲」・ニューシネマパラダイスメドレー・
ゴスペルメドレー「アメージンググレース～アイ・ウィル・フォロー・ヒム」・春が来た・ふるさと 他

[プレイガイド(チケット取り扱い)] ヤマハミュージック東北仙台店 / カワイミュージックショップ仙台
藤崎 / 仙台三越 / 毛糸の糸幸 / ぴゅー



toru furumizo

kunio watanabe

masataka kamei

ryouta ogasawara

サクソフォン—この魅力的な管楽器は19世紀半ばごろにA.サククスによって考案され、その名前からサクソフォンと名付けられました。サククスといえばジャズという方も多いでしょうが、今回はクラシックのレパートリーを中心に、迫力ある音量から弦楽器のような柔らかな音色まで…四重奏によるさまざまな表情をお楽しみいただきます。ライブ感覚での極上アンサンブルをお聴きのがしなく!



古溝 徹 [サクソフォン]

toru furumizo

国立音楽大学卒業。サクソフォンを渡辺邦夫、故大室勇一の両氏に師事。これまで、国立音楽大学同協会宮城支部「演奏会」、宮城フィルハーモニー(現仙台フィル)「協奏曲の夕べ」、TBCラジオ「私たちのリサイタル」、(社)宮城県芸術協会「演奏会」、「アジア音楽祭」、他多数の演奏会に出演。また後進の指導にもあたり、東北各地の中学校、高校、大学を全国大会へと導いている。現在、日本サクソフォン協会A会員、(社)宮城県芸術協会会員、仙台サクソフォンアンサンブルクラブ顧問、宮城県視覚支援学校、山形北高校音楽科、各講師。宮城誠真短期大学保育科教授。



亀井 政孝 [サクソフォン]

masataka kamei

宮城県仙台市出身。洗足学園音楽大学卒業。これまでにクラシックサクソフォンを渡辺邦夫、有村純親、大和田雅洋の各氏に、室内楽を服部吉之、池上政人の各氏に師事。現在、関東地方、宮城を中心に演奏・指導を展開している。



yumi isomura
磯村 由美
[トーク]

仙台市出身。1982年、磯村由美ピアノ教室開室。ピアノのレッスンをを行う過程で「歌うこと」の大切さに気づき、1994年、子どもの歌の会「マリン・ミュージック」を結成。童謡、唱歌を子どもたちと共に歌いながら、幅広い年代の方々へ向けて、これらの歌を発信する活動を行っている。磯村由美ピアノ教室主宰。子どもの歌の会「マリン・ミュージック」主宰。コーラスグループ「ムジック・ドゥ・ラ・メール」主宰。混声合唱団「みんなのうた」(富谷町)指導。童謡・唱歌を歌いつく会「どんぐりころころ」(富谷町)指導。「まほろば少年少女合唱団」(大和町)指導。歌の会「悠ハーモニー」(仙台市)指導。女声合唱団「コールひまわり」(仙台市)伴奏。女性合唱団「ハミングバード」(富谷町)伴奏。サンリツ楽器音楽教室講師。富谷町地域と学校をつなぐ取組コーディネーター。



渡辺 邦夫 [サクソフォン]

kunio watanabe

武蔵野音楽大学サクソフォン科に学び、須田寛、故阪口新の両氏に師事。これまでにリサイタル、ジョイントリサイタル、現代音楽の初演など各種演奏会に出演。現在、各種依頼演奏会に出演のほか東北6県で吹奏楽の指導、サクソフォンの指導、コンクール審査などの活動を行っている。仙台サクソフォンアンサンブル顧問。キャスロールアンサンブルサクソフォン合奏団代表。常盤本学園音楽科非常勤講師。



小笠原良太 [サクソフォン]

ryouta ogasawara

宮城県生まれ。2011年、国立音楽大学卒業。室内楽コースを修了。在学中、同大学選抜者による第78回ソ・室内楽演奏会〜室内楽コンサート〜に出演。2009年、メンバーである「フォーチュン・サクソフォン・カルテット」が第10回日本アンサンブルコンクールにおいて優秀演奏者賞、全音楽譜出版社賞を受賞。第2回名古屋アンサンブルフェスタ第2位受賞。フレデリック・ヘムケ氏のマスタークラスを受講。サクソフォンを古溝徹、雲井雅人の各氏、室内楽を雲井雅人、下地啓二の各氏に師事。



sae tahara
田原 さえ
[トーク]

仙台市出身。武蔵野音楽大学・同大学院を経て、90年ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学修了、オーストリア政府芸術修士取得。帰国後は東京と仙台とでリサイタルを開催する他、ザルツブルグでのI.ハッセとのデュオ・リサイタルや、ベルリン弦楽四重奏団、P.L. グラフとの共演など国際的にも活動中。2008年6月にはプラハ放送交響楽団と協演。また、公開レッスンなどでの通訳も数多くこなしている。78年、第22回全東北ピアノコンクール第1位及び文部大臣賞受賞。平成14年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。仙台ハッパハセミナールを主宰するなど、最近は仙台を中心に様々な音楽活動を展開している。2010年12月には初のソロCD「それは、懐かしい時の始まり」をリリース。現在、昭和音楽大学、常盤本学園高等学校にて後進の指導にあたっている。宮城県芸術協会、仙台ハッパアカデミー、仙台日英協会会員。

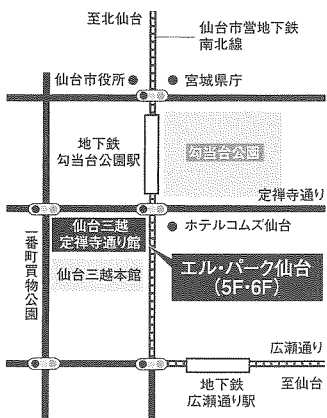
■ FAXによるチケットのお申込み

以下の欄に必要事項をご記入のうえ、チケット申込専用FAX.022-346-0763まで送付ください。チケットを送付いたします。(同封の振込用紙にてチケット代をお振込みください。)

氏名 (フリガナ)	ご住所 〒□□□-□□□□	チケット枚数
電話番号		枚

< FAXでお申込みの方はこの用紙をお送りください。 > FAX.022-346-0763

電話・メールでもチケットのお申込みを受け付けております。[TEL]022-346-0762 [e-mail] info@mhks.jp MHK'S[エムエイチケーズ]までご連絡ください。(電話受付10:00~18:00)



会場 エル・パーク仙台 [6F] ギャラリーホール

〒980-8555
仙台市青葉区一番町4-11-1
141ビル(三越定禅寺通り館)5階・6階
TEL. 022-268-8300
FAX. 022-268-8304

- 地下鉄でご来館の方:
市営地下鉄南北線・勾当台公園駅下車
(南1番出口より地下道で連絡)※仙台駅から泉中央駅行きで2駅
- バスでご来館の方:
商工会議所前 または 定禅寺通市役所前下車

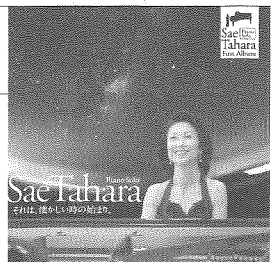
待望のピアノソロCD 田原 さえ

好評
発売中!

FIRST ALBUM
「それは、懐かしい時の始まり。」
¥2,500(税込)
J.S.バッハ プレリュードとフーガ BWV 883
F.ショパン 「24の前奏曲」作品28 全24曲
R.シューマン「子供の情景」作品15 全13曲

〈企画・主催〉
お問い合わせ エムエイチケーズ

e-mail. info@mhks.jp
TEL. 022-346-0762



CDは、こちらでご試聴いただけます!

http://www.mhks.jp/
FAX. 022-346-0763

(電話受付10:00~18:00)